

事業所職員向け

令和3年度どんぐり3 放課後等デイサービス自己評価表（公表用）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	43%	43%	14%	・基準は満たしているが、活動内容によっては狭く感じることがある。 ・13名程度になると狭く感じるが、コロナウイルス感染症対策で戸外活動も多く出来ないが上手に分けられるように工夫しながら支援している。 ・中高生が多いため狭く感じる。宿題は部屋分けして取り組んでいる。
	2	職員の配置数は適切であるか	86%	14%	0%	・基準配置は満たしているとともに、加配分が充足され、少し余裕を持って支援出来るようになった。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	・手すりを新しく設置した。 ・安全面についてセンター内で何度も検討を重ね、再確認し、支援方法も含めて改善を図った。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	57%	43%	0%	・月1回の事業会議を開催し、利用児の支援についての検討・周知を図っている。 ・個人では難しい時もあるため、会議等を利用しチームで取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	71%	29%	0%	・評価表の活用他、日々の連絡帳や送迎時に利用児の状況報告等により意向等の把握を行っている。 ・個別面談や送迎で聞いたことを反映出来るように積極的に取り組んでいる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	71%	29%	0%	・法人のホームページにて年に一度情報公開をしている。 ・ガイドラインについて職員間での周知を図っている。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	50%	0%	外部評価は受けていないが、外部より委員を招き、生活相談日を開催している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	57%	43%	0%	・内部による研修や外部（Webを含む）研修に参加している。 ・研修は多く出来なかったものの、職員間で情報交換を行い質の向上に取り組んでいる。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	43%	57%	0%	・各担当学会議やアセスメントに基づく個別支援計画を作成し、定期的に評価・見直しを適宜行っている。 ・アセスメントにしっかり取り組んでいる。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	71%	29%	0%	・法人内で統一した様式を使用し、細やかなアセスメントを行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	71%	29%	0%	・職員間で話し合っています。 ・パート勤務のため、全会議には参加していないが会議報告は受けている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	71%	29%	0%	・毎月の活動予定表作成に併せ、四季折々の行事を年間を通し実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	71%	29%	0%	・平日や長期休暇ともに季節に応じたイベントや風物詩を取り入れた行事により、利用児満足度の向上に努めている。

関係機関や保護者との連携	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	71%	29%	0%	・個々でも集団でも対応出来る力が身につくように計画を配慮して作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	85%	15%	0%	・毎日朝礼を行い、ご利用の状況や各種周知事項などの確認、情報共有を図っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	71%	29%	0%	・振り返りや送迎の様子など、職員間で周知、情報共有を図っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	71%	29%	0%	・利用児の活動の様子を誰が見てもわかりやすく記録するように心がけている。 ・児発管を中心に記録を元に支援の振り返りを行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	57%	43%	0%	・児発管を中心に計画と実際の現状が合っているか、各関係機関との会議に出席した後、振り返っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	57%	43%	0%	・職員間でガイドラインの周知に取り組んでいる。 ・活動に盛り込み取り組んでいる。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	71%	29%	0%	・状況に応じて対応している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	85%	15%	0%	・必要に応じて適時対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	29%	71%	0%	・現在在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	43%	57%	0%	・今年度は1年生の契約はなかった。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	57%	43%	0%	・必要に応じて児発管を中心に行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	43%	57%	0%	・対象に応じて連携している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0%	29%	71%	・コロナウイルス感染症対策で取り組めなかった。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	43%	57%	0%	・児発管が子ども支援部会に参加して情報共有をしている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	85%	15%	0%	・送迎時や個別面談、電話連絡などで随時保護者との関係を密に取っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	57%	43%	0%	・必要に応じて対応している。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	71%	29%	0%	・児発管が契約時に説明を行う。また、関係書類を配布する際に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	71%	29%	0%	・送迎時や個別面談、電話連絡などで随時保護者との関係を密に取っており、素早い対応を心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	29%	57%	14%	・今年度は保護者懇談会を個別に行ったが、行事で保護者同士が関わる機会があった。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85%	15%	0%	・丁寧な対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	57%	43%	0%	・毎月の送付文書に行事や活動内容がわかるよう、記載している。また、法人の季刊誌も年3回発行し、盛りだくさんな内容を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	85%	15%	0%	・契約時に個人情報の確認を行っている。また、写真掲載の際にも再度確認を取っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	71%	29%	0%	・手話や視覚カードを用いて支援にあたっている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	15%	57%	29%	・コロナウイルス感染症対策で取り組めなかったが近所の方とはコミュニケーションを図れている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	85%	15%	0%	・各種マニュアルについては、整備・職員への周知を図っているが、保護者に対してのマニュアル公開は要望がなければ行っていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・毎月、避難訓練を実施している。訓練の内容についても地震や火災、洪水等様々なパターンを予測して取り組んでいる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	85%	15%	0%	・虐待防止研修に全員参加している。また、事業所でも適時話し合っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	85%	15%	0%	・毎年同意をもらい、記録に残している。身体拘束の積極的な解除に向けても毎年、会議を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	57%	43%	0%	・保護者からの情報提供は頂いているが、医師とは直接繋がっていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	85%	15%	0%	・提出されたヒヤリハットは会議や冊子にして同じことが起きぬよう、各事業所で周知・徹底をしている。